



訓練紹介
ページは
こちらから



入所月

標準コース 令和8年5月、8月、11月

導入講習付きコース 令和8年10月

訓練スケジュールの詳細については、P6をご覧ください。
「導入講習付きコース」の詳細については、P9をご覧ください。

受験可能な資格

●第一種電気工事士 ●第二種電気工事士 ●消防設備士第4類 ●工事担任者DD二級

※入所月により在所中の受験可能な資格は異なります。試験の日程(申込締切日・受験日など)は試験実施機関のHPをご確認ください。

就職先の イメージ

- 建設業(電気工事、電気通信工事、空調設備工事、消防設備工事)
- 電気業(引込工事、電力量計交換)
- 製造業(配電・制御盤製造、電気設備保全)
- 建物サービス業(ビル管理)

担当指導員からのメッセージ

電気設備エンジニア科は、電力設備(強電)と通信設備(弱電)の両分野を効率よく学べるカリキュラムで、電気の基礎から実践まで幅広く習得できます。電気は独学では難しい分野ですが、授業では初歩から丁寧に進めていきますので、電気を学ぶのが初めての方や、ものづくりの経験がない方でも安心して受講いただけます。実習を多く取り入れ、理論と実践を組み合わせながら、楽しく確かな技能・技術を身につけられるのが特徴です。

採用企業の声

この業種の仕事が好きという方がポリテクセンターに入り、基本的な事を習得しているので、とても助かっています。元気のいい挨拶、仕事に対する姿勢や考え方、とても素晴らしいです。

訓練 内容

電力設備・通信設備の施工や大型機械を自動制御するための技術を習得し、建設業や製造業などの電気に係る設計・施工・製造・メンテナンス職種への就職をめざします。

令和6年度 就職率

91.5%

低圧設備工事 基礎

期間 ▶ 4週間

照明やコンセントなど、低圧電気設備の設計・施工・メンテナンスを行うための基礎技術を習得します。



低圧設備工事 実践

期間 ▶ 4週間

木造住宅やRC造・S造など、建物に応じた低圧電気設備の施工を行うための実践技術を習得します。



高圧設備工事

期間 ▶ 4週間

キュービクル(高圧受電設備)など、高圧電気設備の設計・施工・メンテナンスを行うための技術を習得します。



自動制御

期間 ▶ 6週間

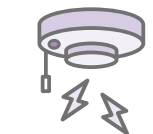
有接点シーケンス制御・PLCなど、工場等で用いる自動制御のための技術を習得します。



消防設備工事

期間 ▶ 4週間

商用施設の防災設備など、自動火災報知設備の設計・施工・メンテナンスを行うための技術を習得します。



通信設備工事

期間 ▶ 2週間

光回線やLANなど、通信設備の設計・施工を行うための技術を習得します。

